

中期経営計画における経営目標・経営指標の進捗状況

法人名等	目標の内容・実績				
<p>【法人名】</p> <p>株式会社秩父開発機構</p> <p>【中期経営計画の期間】</p> <p>平成30年度～令和4年度</p>	<p>目標</p>	<p>秩父ミュージックパーク利用者満足度80%以上</p>	<p>埼玉県長瀬射撃場無事故管理運営の継続</p>	<p>会社経営の黒字体質継続</p>	
	<p>各年度の実績</p>	<p>【平成30年度実績】 84.7%</p> <p>【令和元年度実績】 86.7%</p> <p>【令和2年度実績】 90.1%</p> <p>【令和3年度実績】 93.3%</p>	<p>【平成30年度実績】 事故件数0件</p> <p>【令和元年度実績】 事故件数0件</p> <p>【令和2年度実績】 事故件数0件</p> <p>【令和3年度実績】 事故件数0件</p>	<p>【平成30年度実績】 当期純利益 3,880千円 繰越利益剰余金 14,936千円</p> <p>【令和元年度実績】 当期純利益 168千円 繰越利益剰余金 15,105千円</p> <p>【令和2年度実績】 当期純利益 ▲3,418千円 繰越利益剰余金 11,687千円</p> <p>【令和3年度実績】 当期純利益 ▲1,291千円 繰越利益剰余金 10,395千円</p>	
	<p>法人による自己評価</p>	<p>コロナ対策としては、駐車場の閉鎖措置や、ソーシャルディスタンスの確保、消毒液設置、検温の実施など、既に日常となりつつあるこれらの対策を実施しております。</p> <p>公園管理業務においては、施設・園地の適切な管理とともに、モミジによる新名所づくりに向けた整備事業の継続と、ユニバーサルデザイン整備等の利用者サービスや、市民と協働で環境保全事業など実施しております。</p> <p>情報発信では、ホームページやSNS、ちちぶFM等を通じ、公園PRとコロナの現況等お知らせしております。</p> <p>自主事業では、前年度同様に少人数で密を回避できる事業のみとし、誘致イベントもほとんどが中止となるなか、「私立恵比寿中学コンサート」が行われました。</p> <p>また、軽食堂ピエリア営業の新たな取り組みとして「完熟梅とミルクのジェラート」の販売や、キッチンカーによる営業を開始しております。</p> <p>このような営業展開のなか、利用者満足度は93.3%となり経営目標の80%以上を達成することができました。</p>		<p>まん延防止、緊急事態措置の影響により、大会の中止や延期、合宿の見送り、一般利用者も自粛傾向が見られ、利用者は昨年からは回復したものの、8,970人と依然低迷しております。</p> <p>このようなコロナ禍ではありますが、無事故運営を経営目標に掲げ、安全と危機管理意識の向上策と適切な場内整備と施設管理に努め、併せて新型コロナウイルス感染症対策も継続して実施してまいりました。</p> <p>また、自主事業においては集客性及び利用者が密着する初心者講習会などは前年に引き続き中止としましたが、銃所持許可の取得及び更新に係る、教習射撃、技能講習については、講義会場に空気清浄機を設置するなどの対策のうえ実施し、射手の安全意識と技術向上に努めました。</p>	<p>収入面では、指定管理の両施設における利用料金収入は前年度からは改善されたものの、コロナ前と比較した場合、依然として低迷しております。また、埼玉県から長瀬射撃場で委託料増額措置をいただき、赤字幅の削減となっております。</p> <p>支出面では、前年と比較した場合、売上増加に伴い仕入原価の増加や、販売費及び一般管理費の増加が見られます。</p> <p>結果、売上高は193,083千円、営業利益は▲2,013千円、経常利益は▲1,076千円、当期純利益は▲1,291千円となり、利益剰余金は10,395千円となっております。</p>